



## 県立広島大学・生命環境学部附属 フィールド科学教育研究センター

### 地域の作物栽培体験から学ぶフィールド科学実習

2年次の履修可能科目です。今回とり上げる栽培の他、食品加工、畜産・林業・6次産業関連の見学や環境分析等の実習もあります。多種多様な広島県の特産物を背景に学生達にも座学だけではない体験から学べる科目と好評です。



春はガラス温室でのメロン苗の定植から始まります。芽かき、授粉、摘果、玉つり、傘掛けを経て収穫を迎えます。高級なネットメロンを1人1株ずつ大事に育て、最後に収量・品質調査をして丸ごと頂きます。

果樹は和梨の開花をみて摘花作業から始まります。ブドウのジベレリン処理や摘粒、西条柿の脱渋、西日本では珍しいリンゴの摘花、袋かけ、剪定等の実習もします。最後に果実を収穫して味合うのが最高です。



多様な野菜作りも行います。人気のトマト、ナス、キュウリ、ピーマン、ジャガイモにサツマイモ、タマネギ、秋冬野菜のキャベツ、大根、白菜も作り、季節感・旬を楽しみます。

水稻は種まきと育苗から始まります。中生新千本、コシヒカリの他、違う特性を持つ品種も植えます。秋には生育、収量調査、脱穀や粃すりを行い、収量構成要素の調査と食味官能評価試験も行います。

所在地 〒727-0023 広島県庄原市七塚町5562

TEL : 0824-74-1844 Eメール : kohmura@pu-hiroshima.ac.jp